



幸清園に飾られたひまわりの絵

養 護老人ホーム幸清園で、12月12日から18日の1週間、虻田小学校1年生の絵画作品展が行われ、お年寄りの目を楽しませました。

1年生35人がひまわりを書いたもので、用紙をはみ出した大胆な構図の絵や配色が鮮やかな絵など、一人ひとりの個性あふれる作品が並べられました。

昨年まで同施設のお年寄りといっしょにジャガイモ掘りなどで交流を続けてきた児童の作品も多く、その成長を、絵をとおして実感していました。

幸清園で虻小児童の絵画展 お年寄りも出来ばえに感嘆

洞爺高校生販売実習 手づくり洋菓子大人気

12月17日洞爺高校のエコプロジェクトチームに参加する2年生が、スーパーウロコ虻田店で、自分たちで作った洋菓子などの実習製品販売会を行いました。

地場産品の食材をつかった、長芋のクリームチーズタルトやそば粉のシフォンケーキ、ブルーベリーのマドレーヌなど7種類を販売し、多くの買い物客の目を引きました。

このほか新聞エコバッグの作製講習も行われ、生徒らの指導を受け、楽しそうに取り組んでいました。



賑う洞爺高生の実習製品販売会

とうや小「地域ふれあい交流会」 カレーライスで育てた野菜を試食

文 部科学省の委託を受け、食育の推進を行ってきたとうや小学校で、12月17日、地域住民、保護者、町の食育推進員らを招いて、各学年ごとの栽培活動発表と児童らが栽培した野菜で作ったカレーライスを試食する「地域ふれあい交流会」が開かれました。

児童からは、「洞爺の野菜のおいしさを知った」「野菜を作りたいへんさがわかった」などの意見が発表されました。

引き続き参加者全員が、カレーライスの給食を味わい、



自分達が育てた野菜入りのカレーを味わった児童たち

おかわりする児童が続出するほど大好評でした。

食 を通じての健康づくりをめざす洞爺湖町食生活改善協議会が、12月18日、



指導を受けてピザ生地づくりに挑戦する親子連れ

健康福祉センター「さわやか」で、7月に続く第2回の親子食育料理教室を開きました。

約20人の親子が参加し、料理を作りながら、栄養や食の大切さを学びました。

この日のメニューは、フライパンピザ、ポテトサラダ、かんたん野菜スープの3品。参加した子どもらは、同協議会のみなさんの手助けを受けながら、お父さん、お母さんといっしょに料理作りを楽しみました。

最後に出来上がりを試食し、おいしい笑顔が溢れていました。

親子食育料理教室 健康はバランスの良い食事から

まちのわだい